竹原市シルバー人材センターだより６月号

★現在募集中の就業情報★

1. 剪定（初心者でやってみたいと思われる方でも大丈夫です）
2. 草刈り希望の方
3. 草とり希望の方
4. 高齢者施設の下膳･シーツ交換･片付け･洗濯たたみ等(女性･ハートフル)･･･夕方 3H
5. 食器洗い･･･17：30 ～ （土･日･祝 可能な方） 週３日ぐらい

事務局からのお知らせ

◎５月に送付した議案書の表紙に抽選券を添付しています。
まだ事務所に持ってきておられない方は、事務所に“当選番号”を貼り出していますので、必ず抽選券を持っておこしください。

抽選券

まだ、景品が残っております。

令和５年度の会費を未納の方は、会費と一緒にご持参ください。

熱中症に気をつけて！

熱中症は、高温多湿な環境で、体温の調節機能が働かず、体に熱がたまってしまうことで起こります。

めまい、立ちくらみ、筋肉のこむら返り、頭痛、吐き気、だるさなどの症状が現れ、重症になると意識がもうろうとします。

熱中症は、気温などの環境条件でなく、人間の体温調節や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。

気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時などは特に注意が必要です。

熱中症予防　**『水分補給』と『暑さを避ける』ことが大切です。**

のどが渇かなくても、こまめに水分補給。

一般的に、１日の飲水量の目安は大人の場合 1.2 リットルです。

ただ、一度にたくさん水を飲んでも排泄されてしまいます。

朝起きた時や寝る前、入浴の前後など、生活の節目に飲むことを習慣づける

いつ起こるかわからない災害に備えて

地震や台風、豪雨など、いつ起こるかわからない災害。

これら自然災害の発生をとめることはできませんが、日ごろから備えることで被害が大きくなるのを防ぐことは可能です。

物の備え

普段から持ち歩くべきもの

災害にはいつ遭うかわかりません。水、飴、常備薬、マスク、除菌シートなど、非常時に役立つものを持ち歩くことを習慣に。

中でもスマートフォンの充電器は必須アイテムです。

非常用持ち出し袋チェックリスト

非常用持ち出し袋は軽量かつコンパクトにまとめ、玄関などすぐ持ち出せる場所に保管しておきましょう。

	非常食		歯ブラシ/1 本　洗口液/1 本
	ペットボトル飲料水（500ml）３本		現金（小銭も）
	懐中電灯/1 本		充電器
	LED ランタン/1 個		笛/1 個
	着火ライター・ライター/1 個		メモ帳とペン/1 セット
	携帯ラジオ/1 台		使い捨てカイロ/2 個～
	多機能ナイフ/1 個		救急用品
	軍手、手袋/1 対	（袋などに下記をまとめる）	
	レジャーシート/1 畳分	□毛抜き/1 本　□消毒液/1 本	
	サバイバルブランケット（防寒・保温シート）/1 枚	□脱脂綿/適宜	
	下着/1 セット～	□ガーゼ（減菌）/適宜	
	携帯トイレ/1 枚～	□ワセリン/1 個	
	タオル/2 枚～	□ばんそうこう/5 枚～	
	ポリ袋/5 枚～	□包帯/1 巻　□三角巾/1 枚	
	トイレットペーパー/1 ロール	□マスク/2 枚以上	
	ウエットティッシュ/1 個～	□常備薬、持病薬など適宜	

※上記のもの以外に女性、乳幼児、高齢者用など、個別で必要なものを追加しましょう。

※数量は大人１人１日分です。

非常時にも役立つお薬手帳

医療機関や薬局が被災してカルテや薬の記録などの情報が失われることがあります。そうしたときお薬手帳があれば、いつもの医療機関でなくても、スムーズかつ適切にお薬を出してもらえます。

				8				
6	7						8	9
1	5						6	3
5	2	4				3	1	6
			4	3	6			
8			1		5			4
	3		7		8		4	
		6				7		
			2	1	3			

	2	9				4	8	
	6	8				7	3	
7				3				2
8								6
	4		6		3		1	
			5		4			
9				4				3
	5	2				8	9	
		3	9		2	1		

問題を読んでマスにあてはまる文字を入れましょう。A～D をつなげてできる言葉は？

1 D	2			3	4 A
5			6 B		
7		8			
		9		10	
	11				
12		C			

A	B	C	D

答えをご持参の方粗品進呈

７ 月 ２４ 日以降にご持参ください

提出･受取りは会員さん本人に限ります

タテのカギ

1. 悪貨は○○○○を駆逐する
2. 活動する気力。○○○を養う
3. 梅干しの色素となる
4. おごりたかぶって無礼なこと
6. 数の子は、この魚の卵
8. 碁・将棋などで形勢が不利になるような指し手
10. まぬかれようとして避けること
11. 言葉遣いや行動が乱暴なこと

ヨコのカギ

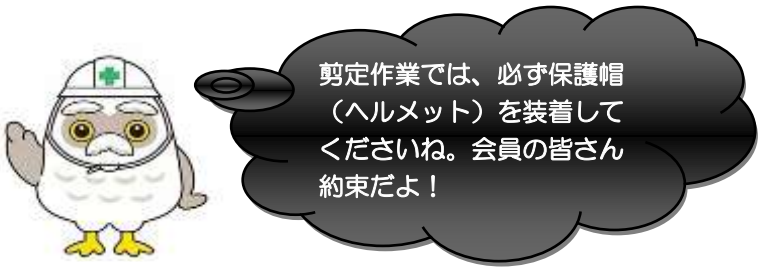
1. 歌舞伎役者の社会
3. 急に元気をなくしてしょげるさまを「青菜に○○」という
5. 日暮れから夜中までの間
6. 出家して仏道に入った女性
7. 落ち着かない態度。○○○○立つ
9. 教えさとし戒めること
11. くいとめること
12. 花から生まれた小さい少女が出てくるアンデルセンの童話

名　前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

No.１９３　　２０２３年６月

安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会



令和５年５月（令和５年度）事故速報

（1） 重　篤　事　故

５月は、３件の重篤事故の報告がありました。

就業中・就業途上別にみると、就業中の事故は１件であり、令和４年度の２件と比して１件の増加となっており、また就業途上は、前年度と比して２件の増加となりました。

５月報告分までの累計

令和５年度累計	就業中・就業途上	件数	内訳				令和４年度同月累計					
			事故の程度		性別			計	事故の程度		性別	
			死亡	入院	男性	女性			死亡	入院	男性	女性
	就業中	3(1)	0(0)	3(1)	3(1)	0(0)	就業中	2	2	0	1	1
	就業途上	2(2)	1(1)	1(1)	0(0)	2(2)	就業途上	0	0	0	0	0
	計	5(3)	1(1)	4(2)	3(1)	2(2)	計	2	2	0	1	1

（　　）は、当月分報告分

５月報告分内容

No.	性別等	仕事内容等	事故の状況	安全帽	安全帯	交通手段
3	女 75 歳	途上 （死亡）	清掃作業前、階段に座り手や顔は動かしていたが声をかけても応答がないので病院に搬送した。しかし、頭部内に出血があり急性硬膜下血種により亡くなられた。	―	―	徒歩

4	女 74 歳	途上 （入院）	就業途上車とバイク出会いがしらの事故。頸椎損傷など	○	―	バイク
5	男 75 歳	就業 （入院）	斜面で刈った草で滑り落ち側溝に倒れ込み脊椎を強打した。	○	―	―

（２）１ヶ月～６ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故

５月は、就業中の事故１６件、就業途上の事故８件と、合計２４件であり、昨年度同月２９件と比して５件の減少となっています。また、男女別では、男性は１５件で３件の減少、女性は９件で２件の減少となっています。

５月までの累計で比較してみると、昨年度の４０件と比して、本年度は４７件と７件の増加となっています。就業中・就業途上別にみると、就業中は３３件で２件の増加となっており、就業途上は１４件で５件の増加となっています。男女別では、男性は５件の増加となっており、女性は２件の増加となっています。

令和５年度５月分

	仕事の内容		事故数（件）		男性（件）		女性（件）		平均年齢(歳)	
			５月	累計	５月	累計	５月	累計	５月	累計
就業中	植木・樹木の剪定等		5(9)	14(14)	5(9)	14(14)	0(0)	0(0)	73	76
	除草作業		3(1)	5(1)	2(0)	4(0)	1(1)	1(1)	75	78
	屋内・屋外清掃作業		5(6)	6(7)	1(1)	1(2)	4(5)	5(5)	77	78
	その他		3(6)	8(9)	2(5)	6(7)	1(1)	2(2)	72	79
	計		16(22)	33(31)	10(15)	25(23)	6(7)	8(8)	74	78
就業途上	交通手段	徒歩	3(1)	6(2)	3(0)	4(2)	0(1)	2(0)	79	64
		自転車	3(5)	4(5)	1(2)	2(2)	2(3)	2(3)	72	77
		バイク	1(1)	3(2)	0(1)	1(1)	1(0)	2(1)	82	76
		自動車	1(0)	1(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	79	―
		計	8(7)	14(9)	5(3)	8(5)	3(4)	6(4)	77	74
合　計			24(29)	47(40)	15(18)	33(28)	9(11)	14(12)	75	77

（　）は令和４年度同月の発生件数

編　集　後　記

今年は全国各地で早々と梅雨入り。去年の失敗を繰り返さないよう、自宅の青梅も早々に収穫しましたが、いつになく大量に実っていて、使い切れずに終わりました。全シ協では毎年、無事故で安全に関する各種取組を積極的に行っているセンター等を表彰しています。今年度は２連合を含む２４団体が受賞されました。二度目の優秀賞に輝いたセンターもありました。受賞されたセンター、連合のみなさま、おめでとうございます。これも日頃からセンター、連合が中心となり、会員のみなさま一人ひとりが安全に対して、積極的に取り組んでいただいた賜物だと思います。この受賞を励みにこれからも常に安全を意識し、無事故が継続することを願っています。また。新しい安全就業スローガンも決まりました。シルバー事業にふさわしいとてもいいスローガンだと思います。このスローガンを胸にシルバー事業遂行の根幹をなす「安全就業」に努めていただければと思います。（松山）

１年ほど前に、我が家の双子猫のひとりが脳疾患により時々発作を起こしている状況をこちらの記事に掲載しました。その後、薬により症状をコントロールし普段通りに生活していましたが、４月下旬に大きな発作が起き、一夜にして光りと音を失い半身不随となりました。一時は死を覚悟しましたが、何とか一命を取り止めたものの、現在は生活の全てにおいて介助が必要な状態です。それでも動物の本能なのか、生きようとする魂の強さにこちらが勇気をもらっています。ご飯は粥状にしたものをむさぼりついて食べ、トイレもしっかりしてくれていることは救いです。足が動かないのに何とか自分で立ってご飯を食べに行こうとしたりトイレに行こうとしたり、何度も挑戦している姿には感動を覚えます。以前のように自然に膝に乗ってきたり、横で一緒に寝ることは叶わず残念で寂しいけれど、介護していても可愛いことに変わりはありません。何とか長生きしてほしいと願うばかりです。居てくれるだけで家に花が咲いているかのような雰囲気です。その一方、もう一人の妹猫は、姉猫に付きっ切りのため嫉妬がひどくなんで私の相手をしてくれないの表現をしてきます。かわいそうですが、また、それをみて楽しんでもいます。人も猫も変わりませんね。猫の事をシルバー人材センターに例えるのは可笑しいかもしれませんが、身体が不自由になったとしても人生は終わりではありません。毎日小さな奇跡があり進化するのです。シルバーの会員さんには生き甲斐を持ってもらえるよう、できる仕事を探すことも必要かと思います。また働けなくなってもシルバーに残りたいと思ってくれる方もいるはずです。生涯会員でいられる組織を目指し、実現できるよう、できることを考えましょう。（髙木）

令和５年度から令和７年度までの全国統一安全就業スローガン

「安全は　無理せず　焦らず　油断せず」